

津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 1月17日(土) 14:00～ 場所 津山圏域雇用労働センター

参加された町内会支部名 : 城南・中央・鶴城

市長の開会あいさつ



策定にご協力をいただいている「つながる地域づくり研究所」の一井さんと林さんです。



みなさんから活発な意見が出されています。



たくさんの方に参加いただきました



人口推計に真剣に向き合ってます





津山雇用労働センターでの市民のみなさんからの意見・提言です

- 若い人が定着するような職場の確保が必要だ
 - 地元の資源を活かした観光を行うために、市民が地元を好きになり、勉強して資源を見出し、それをPRしていくことが大事
 - 観光資源や災害が少ないといった、魅力が知られていないので、アピールすべき
 - 若い人がまちなかに住めるように
 - 既にある建物を、公開したり、喫茶できるようにして、観光に活用しては
 - 自営業を継げれば、働く場になり、若い人が残る
 - 伝統工芸を応援して、まちなかでのものづくりを
 - 公共交通の利便性を高めることが必要
 - 飲食店のレベルアップを図っては
 - 観光面で、きれいなまちだ、というイメージアップのために、川をきれいに
 - 観光のために、来る人の視点に立ったアクセス整備をすべき
 - 地の利を活かし、周辺自治体も視野に入れた、雇用の確保を
 - 空き家を活用した観光の取り組みが必要
- などの、様々なご意見をいただきました。

さらに、ご自身の経験を活かしたアイディアなども聞かせていただきました。

参加された皆さん、お忙しいところありがとうございました。

